

ダクト清掃作業従事者研修カリキュラム例

＜カリキュラムの考え方＞

- 1.7時間以上を確保する。
- 2.科目ごとの講義時間は、研修内容により適切な時間を設定する。
- 3.2年目以降のカリキュラムは、研修内容から取捨選択し、設定する。

1年目カリキュラム

研修科目	研修内容	時間
ダクト清掃の基本原則	清掃方法/使用機器/ダクト清掃概略図	40分
ダクト清掃要領	ダクト清掃工程/ダクト清掃手順 ※必要に応じて実技訓練を行う。	110分
安全及び衛生	作業ルールの遵守/作業マナー/作業の安全と衛生/作業の安全衛生/作業従事者の健康管理/安全・衛生の対策	60分
建築物の環境衛生行政	建築物衛生法のあらましと改正/空気調和用ダクト清掃業	60分
作業従事者の心得	ダクト清掃の目的/作業従事者としての自覚/共同作業と人間関係	60分
空気調和設備概論	空気調和とは/換気/空気調和機/加湿器/空気調和用ダクト/ダクト付属品/吹出口、吸込口/端末風量制御ユニット/図面の見方	90分

2年目以降カリキュラム

研修科目	研修内容	時間
ダクト清掃の基本原則	清掃方法/使用機器/ダクト清掃概略図/使用機器の選定	50分
ダクト清掃要領	ダクト清掃の計画と具体例/ダクト清掃工程/ダクト清掃手順 ※必要に応じて実技訓練を行う。	100分
安全及び衛生	作業の安全衛生/作業従事者の健康管理/安全・衛生の対策/現場での安全衛生(リスクアセスメント、KYK)	40分

上記科目は必修、他は以下のカリキュラムから選択する。

建築物の環境衛生行政	建築物衛生法のあらましと改正/空気調和用ダクト清掃業/ダクト清掃の目的/健康的な室内環境	30分
作業従事者の心得	ダクト清掃の目的/作業従事者としての自覚/共同作業と人間関係	60分
空気調和設備概論	空気調和とは/換気/空気調和機/加湿器/空気調和用ダクト/ダクト付属品/吹出口、吸込口/端末風量制御ユニット/空気調和設備の実際とダクト清掃作業	100分
ダクト汚染と診断方法	ダクト汚染/空気調和用ダクト内部の汚染物質/汚染の実態/汚染診断方法/汚染診断の計画と具体例	60分
最新技術の動向	最新技術の動向/空気調和用ダクト以外のダクト清掃	40分